

# ふくしま YOUTH VOICE 2024 会津若松会場 実施結果

## 1 テーマ

「県内有数の観光資源を活用したまちづくりや、観光産業に関連する若者が働ける場の確保について考える。」

## 2 日時

令和7年1月19日（日） 13時00分～17時00分

## 3 場所

ワークショップ：スマートシティA i C T

フィールドワーク：株式会社関美工堂 ヒューマンハブ天寧寺倉庫

## 4 参加者

高校生5名

## 5 概要

- ①一般社団法人会津若松観光ビューローの方をお招きし、現在の会津若松市の観光産業について伺った。
- ②次世代に繋がるモノづくり/コトづくりを国内外に発信する「ヒューマンハブ天寧寺倉庫」を見学し、会津のものづくりを体験した。
- ③昔からある工芸品や観光地を活用したまちづくり等について、大人との対話を交えながら検討した。

## 6 参加した高校生の意見や気づき等

※会津若松市のまちや産業の未来はどうなっていてほしいか？

- ・人と人との繋がりが、その人たちが社会とどうつながっていくのかを大事にして、互助の関係が深まってほしい。
- ・U I J ターンが進み、人口が多く助け合えるまちになってほしい。
- ・人と人との繋がりがあっても、開放的なコミュニティ。世界中から人が集まるまち。
- ・伝統が絶えず残り続けている会津であってほしい。自然が残り続けてほしい。
- ・技術が発達したとしても人と人との距離が近く、人の温かみを感じることができる、新しいモノ・人を受け入れることができる開放的なコミュニティが形成されているまち。

